

令和元年度 安曇野市理科同好会の活動

1 同好会発足会 5月15日(水) (豊科南小学校)

- ・会長に丸山広樹校長先生(豊科南小学校), 副会長に小林俊子校長先生(明科中学校)をお迎えし, 会員33名で発足しました。教育会実技講習会への協力や, 同好会主催の実技講習会等の事業計画の検討を行いました。

2 理科授業研修会 6月25日(火) (穂高南小学校)

- ・授業者 西沢薫先生(穂高南小学校)
- ・同好会から6名の参観がありました。石けんの膜をフラスコの口につけて, 温めたり冷やしたりしたときの石けんの膜の動きを観察する活動を通して, 学習問題「空気を温めたり, 冷やしたりすると, 空気の体積はどうなるのだろうか」に取り組みました。ワークシートの工夫や子どもが発表するための手だてのあり方について, 子どもの姿の具体から学ばせていただきました。



3 教育会夏期実技講習会 7月30日(火) (穂高西中学校)

- ・講師 坂口 雅彦先生(信州大学教育学部准教授)
- ・特別委員: 奥原剛生先生(三郷中学校)
林 哲也先生(豊科南小学校)
- ・「科学的な見方・考え方ー生物領域を中心に全領域で考えるー」をテーマに, 問題演習を通じて, 理科だけでなく, 数学等の他教科の知識も関連付けて考えることが必要であることを学びました。

4 天体観望会 9月6日(金) (豊科北中学校)

- ・講師 中山悦治先生(豊科北中学校)
- ・上弦の月や木星, 土星などの観望をしました。

5 信州理研下伊那大会 11月8日(金), 9日(土)
(飯田市立鼎小学校、飯田市立鼎中学校、飯田市鼎文化センター)

- 授業研究発表：西沢薫先生(穂高南小学校)

研究テーマ「自分の課題を主体的に追究し、表現する子どもの姿をめざして」に基づき、自分の考えを進んで発表するための手だてのあり方について発表していただきました。



6 研修日「信州理研安曇野大会に向けた授業・組織づくり」
11月6日(水)(豊科南小学校)

- 信州理研安曇野大会に向けて、授業単元を絞り込んだり、大会運営の組織について検討を行いました。



7 同好会まとめの会 2月7日(金)(豊科南小学校)

- 令和元年度事業報告及び会計報告
- 会誌「安曇野理科」発行